

金沢21世紀美術館4月のプログラム

4
2017

2017年4月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。
各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。
各事業の詳細につきましては、決まり次第随時お知らせいたします。

4月にオープンする展覧会と関連イベント



池田学展 The Pen —凝縮の宇宙—

4月8日(土)～7月9日(日)
展示室1～6

極めて細いペン先から壮大な世界を描き出すアーティスト、池田学(1973-)。1日に握りこぶしほどの面積しか描くことができないという画面は、緻密な描写や壮大な構成によって裏打ちされた、現実を凌駕(りょうが)するような異世界の光景を現出させ、米国をはじめ世界的に大きな評価を得ています。本展は、池田の画業の全貌を紹介する、初めての大規模な個展です。中でも米国ウィスコンシン州のチェゼン美術館の滞在制作プログラムにより3年にわたって制作された新作《誕生》は必見です。

池田学 アーティスト・トーク「《誕生》が誕生するまで」

日時=4月8日(土) 14:00～15:30(13:45開場)
出演=池田学(出演アーティスト)、内呂博之(本展担当キュレーター)
場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
料金=無料 定員=80名

※定員に達したため、申込受付を終了しました。

合同 プレスガイドンス 「池田学展 The Pen —凝縮の宇宙—」「lab.1 OTON GLASS」「自治区」

日時=4月7日(金)13:30～15:00(受付13:00より) 場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール
内容(予定)=館長挨拶、展覧会概要説明、アーティスト紹介、展示解説、質疑応答 ※詳細は別途お知らせいたします。



lab.1 OTON GLASS

4月8日(土)～7月23日(日)
デザインギャラリー

父親の失読症をきっかけに開発が進められている「OTON GLASS」。視覚的な文字情報を音声に変換することで「読む」行為をサポートする眼鏡型のデバイスです。ディスレクシア(難読症、読字障害)の補助をはじめ、外国の街を歩く際など、文字を読むことが困難なさまざまなシーンでの「読む」能力の拡張に向けたOTON GLASSの取り組みを紹介します。



ローリー・シモンズ《悔恨のミュージック》
2005-06
© Laurie Simmons

コレクション展1 PLAY / 粟津潔、マクリヒロゲル4

4月29日(土)～7月23日(日)
展示室7～13

一遊ぶ、演じる、演奏する、振る舞う、行動する。
私たちの毎日はPLAYの連続です。日常を、そして人生を構成するPLAYをアーティストはどのように捉えているのでしょうか。あるいは、PLAYを促す作品によって私たちはどのような経験をするのでしょうか。本展では、コレクション作品を通してさまざまなPLAYを考察します。
また、小特集展示では、粟津潔の写真作品をとりあげます。

4月のステージ・イベントプログラム



自治区 01 八谷和彦〈OpenSky 報告会〉

4月8日(土)
シアター21

「個人的に飛行装置を作るプロジェクト」として2003年から始まった、メディア・アーティスト八谷和彦によるOpenSkyプロジェクトは、『風の谷のナウシカ』に登場する「メーヴェ」をモデルとした1人乗りジェットグライダーを制作、飛行することを目標とし、現在、ジェットエンジンを搭載した機体《M-02J》での試験飛行へと進行中。2016年には公開飛行も行われた。《M-02J》が鮮やかに空を飛ぶ様子はSNSを中心に話題となる。今回のプログラムでは、実際に飛行に使われた機体を展示すると同時に、本人による初飛行の報告や、大迫力の半球ドーム上映会を開催するほか、ゲストを招いた対談などを開催する。

《M-02J》展示

日時=4月8日(土)~15日(土) 10:00~18:00 ※10日(月)は休場
場所=プロジェクト工房 料金=無料

《M-02J》飛行映像ドーム上映会

日時=4月8日(土) 10:00~14:00、17:00~18:00 / 9日(日) 10:00~18:00
場所=シアター21 料金=無料
上映時間=10分程度

OpenSky報告会

日時=4月8日(土) 16:00~17:00
場所=シアター21 料金=無料 定員=80名
※先着順、当日10:00より会場入口前で整理券を配布(1人1枚まで)
アフターパーティー: 18:00~20:00 / 500円(1ドリンク付)

対談 佐渡島庸平・八谷和彦: ぼくらの作品の届けかた。(コルクとペットワークスの場合)

日時=4月9日(日) 14:00~15:30
場所=レクチャーホール 料金=無料
定員=80名 ※先着順、当日10:00より会場入口前で整理券を配布。(1人1枚まで)

特別展示: プラモデルを1/1で作る会《ドイツ軍空挺戦闘車ヴィーゼルIIレプリカ》

日時=4月15日(土) 10:00~18:00
場所=プロジェクト工房前 料金=無料

対談 大橋保彦・八谷和彦: 1/1で戦車と飛行機を作ってみた。

日時=4月15日(土) 14:00~15:30
場所=プロジェクト工房 料金=無料 定員=30名
※先着順、当日10:00より会場入口前で整理券を配布。(1人1枚まで)

自治区 02 〈In a Grove〉
アルフレッド・ジャー「IT IS DIFFICULT」4月23日(日)
プロジェクト工房

多面的な焦点によって不確かなままに留まる世界と、私たちはどのように関わることができるのか。「藪の中」をかき分けて進むように、もがきながらも自律的に行動するゲストによるトークシリーズ〈In a Grove〉。第1回は、ルワンダで発生したジェノサイドを主題とした「ルワンダ・プロジェクト」など、社会的・政治的な問題に対して透徹した眼差しを向け続けるアーティスト、建築家のアルフレッド・ジャーをゲストに招く。

日時=4月23日(日) 13:00~14:30
場所=プロジェクト工房
定員=80名
申込方法=自治区公式ウェブサイト(jichiku.com)にて4月10日(月)10:00より開始
料金=500円(1ドリンク付)
連携=東京藝術大学・大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻
※逐次通訳付



まるびい みらいカフェ

オトナスタジオ vol.9

まるびい ご近所めぐり「うら坂出逢いさんぽ」

4月15日(土)

一緒にまるびいご近所の坂道を堪能してみませんか？
上がって下がって振り向いて見えてくる坂道にあなただけの名前をつけてみよう

日時=4月15日(土)13:30~16:00(受付開始13:15)

集合場所=金沢21世紀美術館 情報ラウンジ(柿木畠口そば)

対象=高校生以上 定員=先着16名

当日ご用意いただくもの=雨具、飲み物、歩き慣れた靴 参加費=喫茶代(500円程度)

※さんぽの終わりに喫茶店への立ち寄りを予定しています。お茶代は各自でお支払いください

開催中の展覧会と関連イベント



アペルト06

武田雄介

開催中~5月7日(日)
長期インスタレーションルーム

金沢美術工芸大学博士課程を修了し、金沢を拠点に制作を続けるアーティスト、武田雄介(1985年、広島生まれ)による新作インスタレーション。絵画、写真、映像、音などさまざまなメディアを層的に組み合わせ、空間を構成します。

4月の教育普及プログラム



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報交換・休憩スペース
「まるびい・すくすくステーション」毎週 火~金
キッズスタジオ

すくすくステーションが、4月から毎週火~金に拡大オープン！

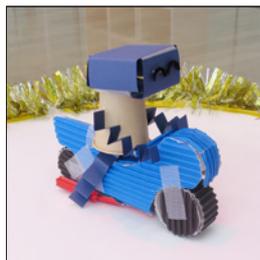
子育てで世代がより利用しやすくなります。

小さなお子様とのお散歩や一休みするスポットとしても、ぜひご活用ください！

開催日=毎週 火~金 10:00~12:30(自由入場)

会場=キッズスタジオ

対象=未就学児とその保護者 料金=無料



キッズスタジオ・プログラム

ハンズオン・まるびい！

毎週 土・日・祝
キッズスタジオ

子どもも大人も一緒に楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう！

プレイルーム

日時=毎週・土・日・祝 13:00~16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(子どもは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

「PLAY! ~自分を作る・自分と遊ぶ」

英語の「PLAY」には、日本語で「遊ぶ」「ゲームで競う」「演奏する」「役を演じる」などいろいろな意味があります。色紙やダンボールなどの素材で「小さなもうひとりの自分」を作って、スタジオに作った冒険のコースをトコトコ歩いたり空を飛んだり躍ったりさせて、いろんな「PLAY」を楽しもう！

ボランティア募集



lab リサーチサポーター 募集説明会

4月1日(土)
レクチャーホール

2017年4月よりデザインギャラリーで、新しい展覧会シリーズがはじまります。タイトルは「lab」。実験室や研究室を意味する「laboratory」の略です。作品展示の場所としてだけでなく、調査・研究・実験の場として開きつつ、そのプロセスをプレゼンテーションします。2017年度は「知覚の拡張と補完」をテーマに、2組のプロジェクトチームを紹介予定。会期中、デザインギャラリーではそれぞれのデバイスを体験できるスペースをつくります。そのデモンストレーションや実験、館内で行うツアーなどをサポートしつつ、いっしょに開発に携わっていただけるボランティアスタッフを募集します。「知覚の拡張」に関心がある方は、説明会にぜひご参加ください。

日時=4月1日(土) 14:00~15:00
会場=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

Public
life
in Kanazawaパブリック・ライフ調査 in 金沢
まち調査隊 隊員募集説明会+レクチャー4月23日(日)
4月24日(月)
会議室1

まちを行き交う人の歩行者数の計測や、人の振る舞いや活動の観察などからわかることがあります。公共空間における豊かな生活—パブリック・ライフを考える第一歩として、ふだんとは違う目線で金沢のまちの風景を観察してみませんか。調査結果は、2017年8月より始る展覧会「日本・デンマーク外交樹立150周年記念展 日々の生活」で発表します。

説明会では、調査内容の説明に合わせて、公共空間を調査する意義について鈴木俊治氏(ハーツ環境デザイン 代表)がミニレクチャーを行います。調査隊の活動に関心を寄せていただく高校生上の方であれば、どなたでも説明会に参加できます。

日時=4月23日(日)13:30~15:00、4月24日(月)19:00~20:30
会場=金沢21世紀美術館 会議室1
対象=高校生以上

4月の休館日

3日(月) / 10日(月) / 17日(月) / 24日(月)

本資料に関するお問合せ

金沢21世紀美術館

広報担当:落合、川守

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更になる場合がございます。最新の情報は直接お問合せください。